資料７

令和６年度の主な施策について

こども分科会

かがっこ応援プロジェクト２０２４

子育て支援課

事業全体の内容

～子育て支援に手厚いまち加賀市～

【概　要】

1　事業年度　　令和６年度

2　総事業費　　143,732千円

3　プロジェクトの内容

かがっこ応援プロジェクト２０２４

経済支援

1 養育コストの軽減

すべての子育て家庭が安心して出産、子育てできる手厚い経済的支援の充実

主体性を育む

2 先進的保育・教育

子どもが主体的に活動し、それぞれの個性を引き出す教育・保育の充実

脱・孤育て

3 出産前からの伴走型支援

様々な機会、場所での気づきを早期に専門的支援につなげ、地域でともに過ごし育つことができる環境を整備

事業全体のイメージ

1 養育コストの軽減

拡充　保育料完全無償化事業　70,000千円

2 先進的保育・教育

拡充　① 創造性をはぐくむ保育実践事業　20,262千円

② 保育園と小学校との円滑な接続事業　387千円

3 出産前からの伴走型支援

① 全ての子育て家庭を対象とした支援の充実

(1) ファミリーサポートセンター事業　11,967千円

(2) 地域子育て支援拠点事業　32,325千円

(3) 子育て支援センター事業　612千円

(4) 産後ケア事業　4,055千円

(5) マイ保育園事業　1,753千円

拡充　(6) 在宅育児家庭通園保育モデル事業　1,242千円

② 医療的ケア児支援の強化・充実

新規　(1) 医療的ケア児レスパイト支援事業　449千円

新規　(2) 医療的ケア児等非常用電源給付事業（日常生活用具給付事業）　680千円

保育料完全無償化事業

子育て支援課
【予算計上科目：13款2項1目中 市立，私立保育園保育負担金】

事業の内容

拡充

【事業の目的】

第１子以降の保育料を無償化し、子どもたちの乳幼児期からの育ち・学びを保証し、子育て家庭が更に安心して出産、子育てできるよう経済的支援を行う。

【事業の目的】

１　事業費　70,000千円

２　事業内容

（1）利用者負担額の軽減　69,000千円

（2）システム改修費　1,000千円

３　財源内訳

市（一般財源）　70,000千円

事業イメージ

家計にやさしく

【～R4年度】

保育料軽減

第1子軽減
低所得のひとり親世帯
→半額 など
さらに
・3歳児から5歳児クラス
→無料
・0歳児から2歳児クラス
の住民税非課税世帯
→無料

第2子軽減
① 同時入園→無料
② 低所得世帯→無料
③ 兄弟がいる世帯
→半額

第3子以降 無料

【R5年度】

第1子軽減
低所得のひとり親世帯など→半額 など
さらに
・3歳児から5歳児クラス
→無料
・0歳児から2歳児クラス
の住民税非課税世帯
→無料

第2子以降 無料
（所得制限 なし）

【R6年度～】

第1子以降 無料
（所得制限 なし）

創造性をはぐくむ保育実践事業

子育て支援課
【予算計上科目：3款 2項 3目中 保育推進事業費】

事業の内容（個別）

拡充

（1）創造性をはぐくむ保育実践事業

【事業の目的】

レッジョ・エミリア・アプローチを取り入れた保育実践を行い、子どもが主体的に活動し、学びを深められる環境作りを推進する。

※イタリアのレッジョ・エミリア市と教育研究に取り組む団体「レッジョ・チルドレン」との共同プロジェクト

【令和6年度 事業の概要】

1　事業費　20,262千円

2　事業内容

（1）保育実践伴走指導者派遣　1,668千円

（2）レッジョ・エミリア・アプローチ導入、推進支援業務等委託費　16,100千円

（3）インターネット回線等使用料　1,122千円

（4）保育実践環境整備備品購入費　1,372千円

3　財源内訳

国（デジタル田園都市国家構想交付金　1/2）　9,895千円

市（一般財源）　10,367千円

事業の内容（個別）

【実施内容】

1　創造性をはぐくむ保育のための伴走支援

① 専門人材による伴走サポート及びオンラインサポート

2　加賀市オーダーメイドプログラムによる専門人材育成

① 保育基礎研修（子ども理解、保護者ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ など）

② 保育実践研修（ﾄﾞｷｭﾒﾝﾃｰｼｮﾝ研修、ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ研修 など）

③ ﾚｯｼﾞｮ･ｴﾐﾘｱ･ｱﾌﾟﾛｰﾁ人材育成研修

Professinal Development Program
（レッジョ・チルドレンと加賀市の共同プロジェクト）

レッジョ・エミリア・アプローチを体系的に学ぶことができる日本で初めての人材養成プログラム
（世界でも２事例目）

加賀市の保育現場のニーズに合わせたオーダーメイドでのプログラムを企画・実施

REGGIO CHILDREN®
JREA
加賀市

保育園と小学校との円滑な接続事業

子育て支援課
【予算計上科目：3款 2項 3目中 保育推進事業費】

事業の内容（個別）

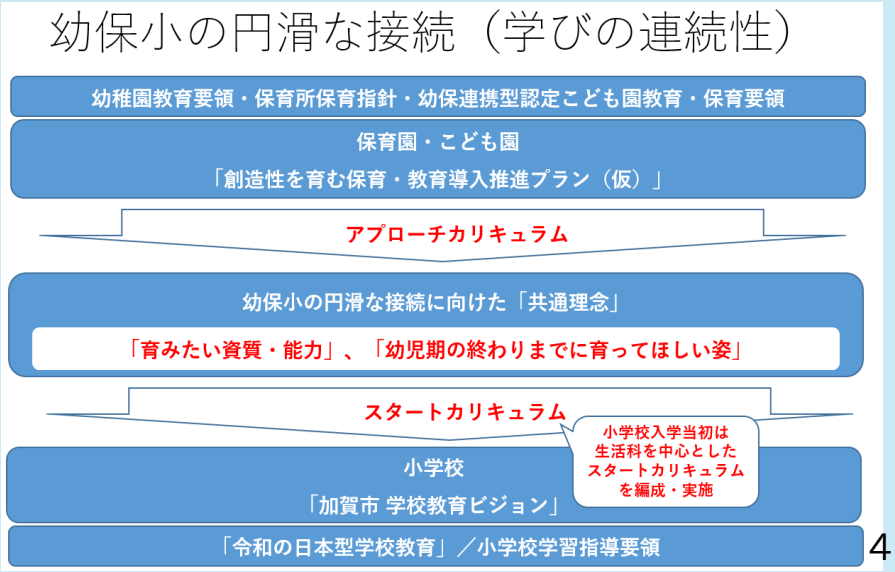
【事業の目的】

架け橋期（義務教育開始前後の5歳児から小学校1年生までの2年間）をなだらかにするための環境を整えることを目的に、幼保小連携推進協議会、合同研修会等を開催する。

【令和6年度 事業の概要】

1　事業費　387千円
2　事業内容
（1）有識者報償費　224千円
（2）有識者旅費　163千円
3　財源内訳
国（デジタル田園都市国家構想交付金　1/2）
193千円
市（重点事業推進基金繰入金）
194千円

事業イメージ



在宅育児家庭通園保育モデル事業

子育て支援課
【予算計上科目：3款 2項 3目中 特別保育助成費】

事業の内容

拡充

【事業の目的】

国が令和８年度から全国展開を目指す「こども誰でも通園制度」を見据えて、在宅育児家庭の3歳未満児について、週に何度か保育をうけることができる「通園」に準じた保育サービスを提供する。

【令和6年度　事業の概要】

１　事業費　1,242千円
２　事業内容
（1）受入園への補助金　1,242千円
３　財源内訳
県（在宅育児家庭通園保育モデル事業費補助金　1/2）　621千円
市（一般財源）　621千円

事業イメージ

医療的ケア児レスパイト支援事業

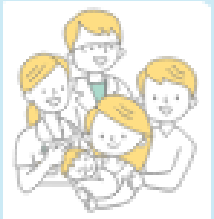
子育て応援ステーション
【予算計上科目：4款 1項 1目中 母子保健推進費】

事業の内容

新規

【事業の目的】

人工呼吸器を装着しているなど「日常的に家族等による医療的ケアが必要な児童（医療的ケア児）」に対して、訪問看護師が自宅で医療的ケアを提供し、家族等の介護負担を軽減するとともに、休息時間やきょうだい児と過ごす時間の確保を図る。



対象者：在宅で人工呼吸器装着、酸素吸入をしている児童等3名
（在宅医療的ケア児14名：R5.12現在）

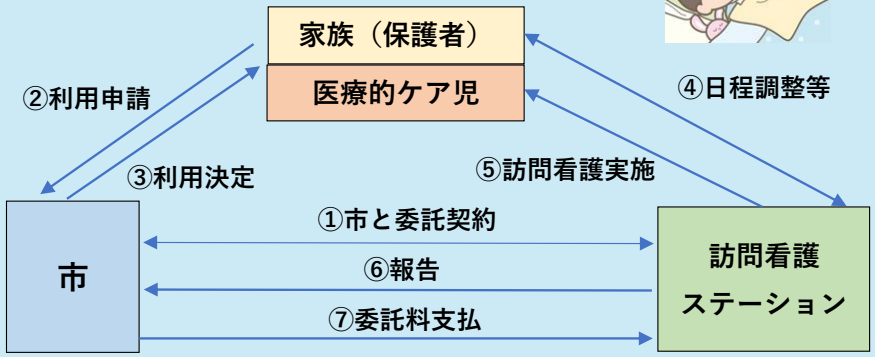
【令和6年度　事業の概要】

1　事業年度　　令和6年度
2　事業費　　449千円
3　事業内容
（1）委託料　　449 千円
4　財源内訳
国（児童虐待防止対策等総合支援事業費
国庫補助金　1/2）　　224千円
市（一般財源）　　225 千円

事業イメージ

（医療的ケア児の家族等の声）

「体調が悪い時は、吸痰などケアを代わる人がいない。」
「上の子の保育園の行事に参加できない。」
「子どもの体調が悪い時など、夜通しケアが必要でいつもに増して疲れる。」
「ゆっくり外出したい。」



・市は、医療的ケア児とその家族の状況を把握しサポートプランを作成する。
・医療的ケア児が日頃から利用している訪問看護師がケア提供を行う。
・医療保険の適応対象とならない自由診療分を市が助成する。

医療的ケア児等非常用電源給付事業

介護福祉課
【予算計上科目：3款 1項 2目中 日常生活用具給付等費】

事業の内容

新規

【事業の目的】

人工呼吸器等の電源が必要となる医療機器を使用する在宅の医療的ケア児等に、災害等による停電などの対応のため、非常用電源装置等を給付する。

1　給付対象品目・基準額
次のいずれかを給付。但し、(2)(3)は併給可能とする。
(1) 正弦波インバーター発電機　120千円
(2) ポータブル電源（蓄電池）　80千円
(3) ＤＣ／ＡＣインバーター又はソーラーパネル　40千円

2　利用者負担　原則１割

3　対象者　人工呼吸器装着等の医療的ケアが常時必要となる障がいのある人（子ども）

事業イメージ

【令和6年度　事業の概要】

1　事業年度　令和6年度
2　事業費　680千円（21,400千円の内数）
3　事業内容
　扶助費　680千円
4　財源内訳
　医療的ケア児分　国（医ケア児補助金 50%）　180千円
　医療的ケア者分　国（統合補助金 34%）　108千円
　　県（統合補助金 17%）　54千円
　市（一般財源）　338千円

（利用の流れ）

申請者 見積書を取得 → 申請書・見積書等を市へ提出 → 決定通知書・給付券送付 → 給付券を登録事業者に提出し商品を購入 → 登録事業者 市に給付券にて請求